

ほっと京たなべ

ナルホドを\やってみよう/につなぐ広報紙

1
Jan.2025
No.944



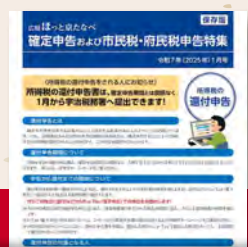
ニコッ /
スマイル 2025
HAPPY NEW YEAR

特集 **今こそ考えよう! 安全な暮らし**

注目情報



- 14ページ 市役所庁舎などで通話録音をスタート
- 16ページ 野外活動センターが3月末で閉所
- 22ページ 本と遊ぶキャラバンカーがやってくる



挟み込み

市民の皆さんから笑顔の写真を募集したところ、84件の応募がありました。表紙で掲載することができなかった皆さんの笑顔も、干支にちなんで「巳」の形で紹介します。
今年一年、皆さんにとって笑顔あふれる年になりますように！



新たな挑戦と 変化を楽しむ年へ



市長 上村 崇

あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、清々しい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は市政の推進に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、今年の干支「乙巳（きのと・み）」は、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とされます。

本年は、4月から半年間、大阪・関西万博が開催され、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から人やモノ、英知が集まります。まさに新たな挑戦やイノベーションが進む年といえます。

また、本市では3月に田辺公園の新エリアとなる京田辺クロスパーク（タナクロ）がオープンします。

農福連携の拠点として、市民の皆様との交流、体験、学習のためのさまざまな事業を展開してまいります。そのほかにも防災倉庫を備えた防災広場や小中学校体育館の空調整備も予定し、多様な変化に対応できる施設などを整えてまいります。

そして、本年も第4次総合計画中期まちづくりプランに掲げる各種事業を着実に遂行し、市民の暮らし、地域社会や経済を支える取り組みを職員一丸となつて進めてまいりますので、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様にとりまして、本年が希望に満ちた、飛躍ある一年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

新春のお慶びを申し上げます

あけましておめでとうございます。
市民の皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には日頃より、市議会に對しまして、温かいご支援、ご協力を賜っておりますことを、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、地域での運動会や文化祭が開催され、ともに、全国から87チームが参加して熱戦を繰り広げ、本市を中心に活動している府代表のT・S・Q・U・A・R・E京都が3位の成績を収めた全国小学生ハンドボール大会など多くのイベントが開かれ、コロナ禍以前の状況に戻ってきたと感じています。一方で、猛暑や地震、豪雨など自然災害が全国

各地を襲い、改めて環境保全と危機管理が問われる年でもありました。

今年は「巳年」ですが、「脱皮をする蛇のイメージから、「復活と再生の年」を意味し、新しいことが始まる年になるといわれています。

議会としても、新たな施策を通じて市民の皆様への信託に応えることはもちろん、皆様が「ずっと住み続けたい」と思える安心・安全で活力旺盛なまちづくりを進めてまいります。どうか本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、健やかで実り多い年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

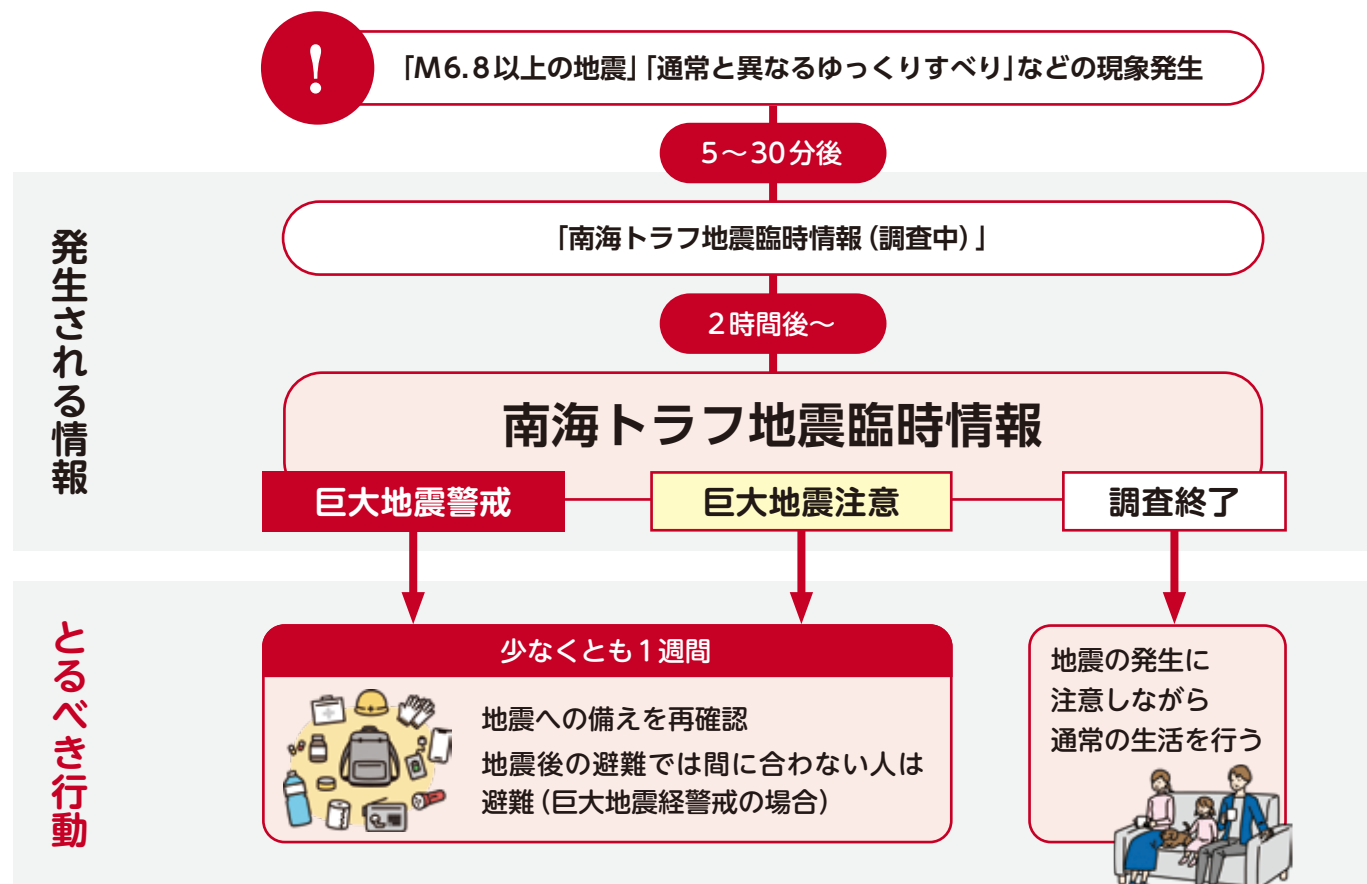
健やかで実り多い年に



議長 河本 隆志

「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたら？

南海トラフ地震は、おおむね100～150年間隔で発生しており、昭和19年に発生した昭和東南海地震から80年が経ちます。大地震の切迫性が高まっていますので、今一度、南海トラフ地震臨時情報の流れを確認しましょう。



防災情報は市ホームページ・LINEから入手！

最新の防災情報は市ホームページで発信しています。また、市公式LINEに「友だち登録」することで、より手軽に多くの情報を入手することができますので、まだの人は、この機会に登録してください。

LINEのメリット①

緊急性の高い防災情報を受信

気象警報や避難情報のほか、市が発令する避難指示など緊急性の高い情報を受信できます。

LINEのメリット②

バス・鉄道の運行状況にアクセス

路線バスやJR・近鉄の運行状況が確認できるサイトにアクセスできます。タブ「メニュー②」の「公共交通」をタップしてください。



◀LINEメニュー画面

LINEのメリット③

ホームページの防災情報にアクセス

メニュー画面にある「防災」から、ワンタップで市ホームページにある防災情報一覧にアクセスできます。

【主な掲載内容】

- ▶ハザードマップ
- ▶地域版防災マップ
- ▶地区別指定避難所一覧
- ▶非常持出品・備蓄品



LINE登録は
こちらから



メールで防災情報の受信を希望する人は
こちらから



スマート
フォン

フィーチャー
フォン
(ガラケー)



能登半島地震から1年、阪神淡路大震災から30年

特集
P4・10

今こそ考えよう！安全な暮らし

問合せ先=安心まちづくり室 ☎64-1307

地域住民約200人が参加 同志社国際高校で避難所運営訓練

市は、市内に14カ所ある指定避難所で住民主体の運営訓練を順次行うことで、地域の実情に応じた個別マニュアル作りを進めています。

11月17日、指定避難所の1つ同志社国際高等学校の体育館で避難所運営訓練を行いました。参加した地域住民約200人は、もしもの際に円滑・迅速に対応できるよう、避難所の開設手順や運営の進め方を体験しました。



段ボールベッドの座り心地を確認

間仕切りを設置

静電気シートに避難所ルールを記入

自然災害の脅威を 感じた一年

阪神淡路大震災から今年で30年の節目を迎えました。また昨年は、元日に能登半島地震が発生し甚大な被害が発生したほか、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表され、緊張の一週間を余儀なくされるなど、自然災害の脅威を改めて実感させられた年でした。

■自助・共助・公助

大規模災害時には、国・市・消防などの公的機関の支援には限界があるため、自分や家族の安全を自ら守る「自助」や、地域や周りの人が協力して助け合う「共助」がとても重要になります。本特集では、自分でできる備えや、地域での防災・防犯の取り組みを紹介しますので、今一度、安全な暮らしを考え、行動にうつるきっかけにしてください。

マンホールトイレ (諏訪ヶ原公園を除く)



あずまや
東屋シェルター（諏訪ヶ原公園を除く）

問合せ先 公園緑地課
(☎ 64・1344)

知っている？

風水害の
がやや低
に比例し

A pie chart illustrating awareness of flood damage. The chart is divided into two segments: a large dark brown segment representing '知っている' (Know) at 86%, and a smaller light beige segment representing '知らない' (Don't know) at 14%. A pointer indicates the '知らない' segment.

Category	Percentage
知っている	86%
知らない	14%






備蓄数は？

かの備
内、約
を備蓄

A pie chart illustrating the number of types of supplies stored. The chart is divided into four segments: a large dark brown segment for '3種類' (3 types) at 38.8%, a medium brown segment for '5種類' (5 types) at 27.3%, a small dark brown segment for '10種類以上' (10 or more types) at 18.4%, and a small light beige segment for '備蓄していない' (Not storing) at 15.5%. A bracket groups the '5種類' and '10種類以上' segments.

Category	Percentage
3種類	38.8%
5種類	27.3%
10種類以上	18.4%
備蓄していない	15.5%



警戒レベル		避難情報など	とるべき行動
5	災害発生 が切迫 	緊急安全確保 （市発令） 必ず発令される情報ではありません。	災害が発生・切迫している状況。 命を守るための行動をとりましょう。
4	災害発生 の恐れが高い 	避難指示 （市発令） 従来の避難勧告のタイミングで発令されます。	危険な場所にいる人は、直ちに 避難を開始しましょう。
3	災害発生 の恐れあり 	高齢者等避難 （市発令） 高齢者等以外の人も、必要に応じて普段の行 動を見合わせたり、避難の準備をしたり、危 険を感じたら自主的に避難してください。	高齢者・障がいのある人など、避 難に時間がかかる人は、避難を 開始しましょう。
2	気象状況悪化 	大雨・洪水注意報 （気象庁発表）	避難の備え、避難行動を確認し ましょう。
1	今後気象状況 悪化の恐れ 	早期注意情報 （気象庁発表）	災害への心構えをしましょう。

地域でこどもの見守り



326人が
見守り活動に協力

グリーンのベストを着用し、旗を持って小学生の登下校を見守る「学校安全ボランティア」をご存じですか？平成17年に登録制度が設けられて以来、多くの協力者によって、こどもの安全が守られています。現在326人が登録し、学校と連携しながら市内各所で見守り活動を行っています。

登下校時に横断歩道や交差点、車の往来が多い道などに立ったり、犬の散歩やウォーキングしたりしながら、日々こどもの安全に目を配っています。

大住小学校の通学路で児童の横断を見守る黒川さん



黒川 武子さん (82)
趣味は4年前に始めたグラウンドゴルフ。週2回、宝生苑でみんなと交流しながら楽しんでいます。

こどもと話すときがなごんで楽しいです

―きつかけや活動内容は―

娘と孫が住んでいる茨城県で行われている見守り活動を見て、とても良い取り組みだと感じていました。そんな折、班長会で見守りをする人員が不足しているとの話が持ち上がったので、迷わず手を挙げたのがきっかけで、今年で17年目になります。特に、自分の子や孫は地域にお世話になって育ったため、今度は恩返しをしたいという気持ちがありました。

活動は週2回、40分から1時間程度行っています。

―課題と感じることは―

高齢化もあり、見守りボランティアが減っていることです。活動に

―やり甲斐を感じることは―

こどもたちは礼儀正しく、帰るときに「ありがとう」と言ってくれるので、ほっこりします。また、見守っていた小学生が中学生に成長した姿を見ると、孫を思い出し明るい気分になります。

―今後の目標は―

活動を多くの人に認知してもらい、ボランティアの数を増やすことです。地域のみならず、将来を担うこどもを見守る習慣が根付けばうれしいです。

見守りボランティアの声

Interview

スポーツの分野でも貢献したい

―きつかけや活動内容は―

チームとして地域貢献をしたいという思いから小学生の見守り活動を始め、来月で丸2年になります。約100人いる部員でローテーションを組み、毎日、全児童の下校を安全に見送るために、校門前と少し離れた信号のない横断歩道で活動しています。

―やり甲斐を感じることは―

こどもたちが大きな声で挨拶をしてくれるので、自分自身も元気をもらえます。また、保護者から感謝の言葉を掛けてもらったときはとてもうれしく励みになりました。活動中は単なる作業にならないよう、一人一人の児童に注意を

向けるよう心掛けています。

―今後の目標は―

見守りだけでなく、児童にフラッグフットボール（アメフトの簡易版）を教えるなど、スポーツの分野でもボランティア活動に携わっていきたいです。



薪小学校校門前で活動する佐々木さん



同志社大学4年生
アメリカンフットボール部主将
佐々木 康成さん

サウナ・温泉が好きで、チームのみんなとよく通っています。

登録者募集

できる範囲で活動しませんか？

「こどもを守りたい」「地域貢献したい」という思いのある人は、ぜひ登録してください。活動内容や時間に制約はありませんので、自分の都合に合わせて活動できます。登録者には、市が契約者となり傷害賠償責任保険に加入するほか、緑のボランティアベストを貸与します。

【活動例】

- ▶登下校時に道路などに立って児童を見守る
- ▶犬の散歩をしながら、通学路をパトロールする
- ▶散歩や買い物に行く時間を登下校の時間帯に合わせる
- ▶自宅の庭の手入れをしながら、家の前を歩く児童と挨拶を交わす

登録方法＝各校区の小学校に電話するか、市ホームページ（＝2次元コード）を確認してください。



長年の見守り活動ありがとうございました！
82人に感謝状を贈呈

11月21日、学校安全ボランティアとして10年以上見守り活動を続けた82人に敬意を表し、教育長から感謝状を贈呈しました。本ボランティアへの感謝状の贈呈は今回が初めてとなります。長年にわたって活動に尽力されてきた皆さんには、次年度以降も表彰を予定しています。

参加者募集 京田辺クロスパークに ウェルカムガーデンを作ろう

3月15日にグランドオープンする京田辺クロスパーク(タナクロ)の入口に、「ウェルカムガーデン」を作ります。プロのガーデナー監修のもと、皆と一緒に花苗を植えませんか。花が好きな人・植えてみたい親子などは、ぜひ参加してください。ホットハーブティーを楽しむ時間もあります。

日にち=▼2月15日(土)▼2月16日(日)

時間=午後1時30分～3時30分

場所=京田辺クロスパーク(田辺中学校南側)

対象=市内に在住・通勤・通学する小学生以上の人

持ち物=動きやすい服とスニーカーを着用し、軍手・手ぬぐいを持参してください。

定員=各日先着20人

費用=1人につき300円(資料・保険代など)

申込方法=1月14日(火)午前9時以降に、電話か電子メールで、「ウェルカムガーデン参加希望」・氏名(ふりがな)・電話番号を連絡してください。

申込・問合せ先=公園緑地課(☎64-1344、✉midori@city.kyotanabe.lg.jp)



花が咲いた時の
イメージ



山頂で新年の誓いを立てよう 甘南備山初登り

日にち=1月3日(金)(小雨・小雪決行)

受付時間=午前9時から

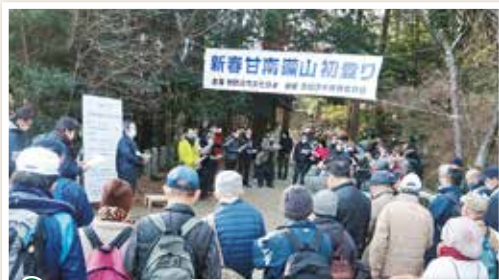
受付場所=芝生広場(登山口より約10分)

午前9時40分ごろから、山頂で「京田辺市の歌」をみんなで歌います(=写真①)。飲み物・雨具を持参してください。

行き方が分からない人には
スタッフが山頂まで先導します

集合時間=午前8時30分

集合場所=JR 京田辺駅西口



①



もっと知りたい人は 市公式YouTubeで

◎空から見る甘南備山

登山ルートとなる薪小学校から甘南備山への道筋や山頂からの眺めをドローン映像で紹介しています(=写真)。



◎山頂で歌う「京田辺市の歌」

躍動するまちのシンボル歌として、昭和62年の京都国体開催を記念に「田辺町の歌」を制定しました。その後、市制施行に伴い「京田辺市の歌」へと曲名を改めました。



問合せ先=秘書広報課(☎64-1320)

問合せ先=文化協会(中央公民館内、☎29-9118〈午前9時～正午。日・月曜日、祝日を除く〉)



公用車にステッカーを貼る市長と田辺警察署長の永野雅登実さん(右端)・綴喜防犯協会会長の牧草弘師さん(左端)



皆さんも散歩や買い物、ジョギングなどの日常活動の中で防犯の視点を持ち、子どもや高齢者の見守りに協力してください。みんなで安全で安心な地域を築いていきましょう。

ながら見守りに
ご協力を

市と田辺警察署は、昨年8月に「市地域ながら見守り活動に関する協定書」を締結しました。同協定に基づき、綴喜防犯協会が作成したステッカーを公用車18台に貼り付け、市職員は通常業務の中で犯罪被害や交通事故防止に向けた見守り活動を行っています。

信号機のない横断歩道に注意喚起灯を設置 ドライバーは点滅時には一時停止を

12月2日、歩行者が安全に横断できるよう、信号機のない横断歩道に注意喚起灯を設置しました。場所は、山手東地区を通る交通量の多い市道山手環状1号線で、市道では初の設置となります。ドライバーは黄ライトが点滅している時は、特に横断者の存在に注意を向け、横断を妨げないよう一時停止してください。また、歩行者は車両の停止を確認してから横断してください。



センサーに手をかざすと黄ライトが点滅し、ドライバーに注意を促します。

問合せ先=建設政策推進室(☎64-1340)

区・自治会の安全をサポート 防犯カメラ設置費を補助



市は、地域の子ども・高齢者の見守りや犯罪抑止などを図るため、区・自治会が防犯カメラを設置する場合の費用を助成します。

対象=カメラ・録画装置・中継器などの設置費
補助額=2分の1(上限10万円)

1区・自治会につき1年度に1台のみ

申請方法=申請前に市と事前協議が必要です。詳しくは、市ホームページを確認してください。

申請・問合せ先=安心まちづくり室(☎64-1307)